

Labo News

らほ ニュース

発行所 公益社団法人愛知県臨床検査技師会
 住所 名古屋市中村区名駅5-16-17
 花車ビル南館 〒450-0002
 電話 052-581-1013
 F A X 052-586-5680
 ホームページ <http://www.aichi-amt.or.jp/>
 Eメール aamt@aichi-amt.or.jp
 取引銀行 三菱東京UFJ銀行 柳橋支店
 普通口座731-677
 発行人 梶山広美
 編集人 山田 真

No.392 目次

- ◆日臨技中部圏支部幹事会報告…………… (2)
- ◆訃報…………… (3)
- ◆管理運営研修会のご案内…………… (3)
- ◆第52回愛知県糖尿病療養指導研究会
学術講演会…………… (4)
- ◆第32回日本染色体遺伝子検査学会
学術集会のご案内…………… (4)
- ◆世界エイズデーパレード2014
参加ボランティア募集…………… (5)
- ◆New Yearパーティを開催します! …… (6)
- ◆臨床一般検査研究会
「第12回スキルアップ講習会」報告 …… (7)
- ◆基礎講座・講演会…………… (8)
- ◆研究会…………… (9)
- ◆第16回愛知県医学検査学会のご案内 …… (10)

第16回愛知県医学検査学会開催にあたり

学会長 田中 規雄

第16回愛知県医学検査学会を東三河地区担当で開催します。当地区は愛知県の東端で、足を運ぶ機会があまり無いのではないのでしょうか。しかし、豊橋駅には、東海道本線、東海道新幹線、飯田線、名鉄本線、渥美線と多くの路線が乗り入れています。以前は二俣線（現在は天竜浜名湖線）も豊橋駅から出ていました。また、奥三河には国の重要無形民俗文化財に指定されている“花祭り”があります。その他、蒲郡、豊川、田原にもいろいろなお祭りがあります。機会があれば是非お越しく下さい。

さて、今回の学会は平成27年5月31日(日)に豊橋市にて開催いたします。メインテーマを「温故知新」、サブテーマを「新たな展開を求めて」として計画しています。我々50歳代の技師が就職した頃の検査室は、「検査技師の数だけ検査方法（検査結果）がある」と言われていました。そして30年が経ち、昨今はマニュアル全盛で誰が検査しても同じ結果が出るようになりました。その反面、考える力が失われていくように感じています。「温故知新」、古臭い言葉ですが、あえて私たちの世代と新しい時代を担う世代と一緒に、臨床検査技師が「できること」、「やらなければならないこと」、このことを“臨床”という言葉から改めて考えてみたいと思います。シンポジウムでは「臨床検査技師の“臨床”を考える」をテーマに他職種の方々をシンポジストに迎え、これからの臨床検査技師の姿を考えてみたいと思います。

また、公開講座としてテレビでもおなじみの海洋“楽”研究所の林正道所長に講演をお願いしています。子供たちへ、自作の海洋生物のロボットを使って自然の楽しさを伝えています。医療の現場で働く私たちに、少し忘れかけた子供心呼び起こしてくれることと思います。そして、学会終了後には懇親会を企画しています。是非こちらへの参加もお願いします。

日臨技中部圏支部幹事会報告

愛知県幹事 梶山 広美

去る平成26年9月26日に富山県におきまして、日臨技中部圏支部幹事会が開催されました。報告事項は、日臨技報告と各県技師会学会報告があり、審議事項として、支部学会における学術奨励賞(35歳までの若手技師対象)の座長推薦評価方法の提案がありました。報告の中で、日臨技横地専務理事からは、日臨技ホームページを見やすくしており、情報も早くアップしているとのPRや、精度保証施設は現在全国で約600施設であり、1000施設を目指し施設数増加に協力をお願いしたいこと、一般検査薬の拡大が議論されていること、検体測定室(現在全国の薬局等で約100施設が登録)への対応(日臨技が精度管理に関する研修会を開催、外部精度管理を行う予定)、検体採取の研修会対応等について説明がありました。主な報告は下記の通りですが、日臨技情報、愛臨技情報は、ホームページを随時確認いただけると幸いです。本会議での日臨技、各県技師会の情報をもとに、愛臨技で進める事業や検討する内容は理事会で協議しながら進めてまいります。会員のみなさんからの日臨技への意見や質問をお待ちしております。

〔日臨技報告〕

1. 学術組織委員会

- ①医学検査学会の運営マニュアルの改訂を検討
- ②IFBLS(世界医学検査学会)関連について
 - ・IFBLSを平成28年8月31日～9月4日 神戸で開催(第65回日本医学検査学会と共催)
- ③第64回日本医学検査学会で英語ポスター発表企画(目標50演題)
日臨技企画：国際交流フォーラム
『臨床検査・技師の国際化を考える』
- ④学会の抄録CD化を廃止の方向へ検討
(Web抄録閲覧機能の向上より)

2. 学術企画委員会

- ①平成26年度事業について
(高度先駆的医学セミナーなど)
 - ・第2回遺伝子・染色体研修会 H26.10.17～19
 - ・第2回高度先端的セミナー H26.10.26
造血器腫瘍の検査診断と個別化医療
 - ・先駆的臨床検査技術研修会 H26.11.7～9
神経生理検査研修会

- ・第3回高度先端的セミナー H26.11.26
精度保証と第三者評価の必要性
 - ・第4回高度先端的セミナー H26.12.13
生殖医学に関する先端的医学セミナー
 - ・第5回高度先端的セミナー H26.12.21
カプセル内視鏡読影支援(管理者向け)
 - ・第6回高度先端的セミナー H27.1.24
細胞治療分野における将来への展望
 - ・先駆的臨床検査技術研修会 H27.2.20～22
超音波検査研修会
 - ・先駆的臨床検査技術研修会 H27.2月か3月
予定：質量分析研修会
- ②緊急検査におけるe-ランニングについて
年度内にオープンを目指している。
 - ③検体採取の研修会(平成27年4月施行の法改正による義務研修)
地方厚生局のある7地区+首都圏+沖縄で開催予定。
中部圏支部：静岡2回、石川1回、名古屋4～5回の開催予定
1回の研修会：200～300人規模で2日間研修

〔中部圏支部医学検査学会報告〕

- ①第54回(静岡県担当)
日 程：平成27年9月26日(土)・27日(日)
会 場：静岡県コンベンションアーツセンター
グランシップ
テ ー マ：「守・破・離」
～臨床検査技師の目指す道、基本と今と未来を考える～
-シミュレーションからイノベーション-
 - ・学会HPを平成26年10月1日から掲示
 - ・演題募集：平成27年2月頃募集要項配布予定
 - ・日臨技企画：高校生向けガイダンス開催予定
- ②第55回(石川県担当)
日 程：平成28年9月下旬
会 場：金沢市内
 - ・前日サテライトセミナー(ナイトセミナー)を開催する予定

2014年9月6日、大川明美技師がご逝去されました（享年56歳）。謹んで、哀悼の意を申し上げます。

大川明美さんは、2年半程前、肺に大きな腫瘍（がん）が見つかり、手術を行いました。ご存じのように、肺癌は生存率の低い疾患であり、大川明美さんの予後を大変心配したものです。

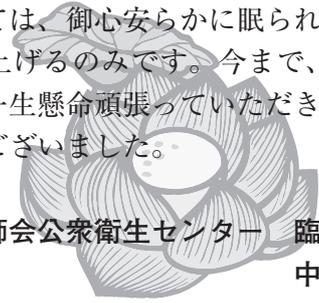
幸い、手術は成功し、その後、治療を行いながら、私どもの検査室において業務を行っておられました。抗がん剤などの副作用に悩まされながらも、元気に業務を行っていた姿が非常に印象的です。以前より、人柄が大変良く、決して他人の悪口を言わない方であり、人の面倒見もよく、検査技師は言うまでもなく、他の職種

からも大変、慕われておりました。

そんな折、突然、自宅において倒れ、救急搬送されましたが、既に脳に大きな腫瘍が再発しており、手術できない状態でした。御親族、周囲の方の願いも虚しく、帰らぬ人となってしまいました。なぜ、このような結果になってしまったのか、痛恨の極みと存じます。

今となっては、御心安らかに眠られますようお祈り申し上げますのみです。今まで、明るく、前向きに、一生懸命頑張っていたご様子、本当にありがとうございました。 合掌

岡崎市医師会公衆衛生センター 臨床検査課
中野 正雄



管理運営研修会のご案内

生涯教育研修：20点

「検査説明と検体採取を含む新たな業務認証に向けて」
日 時：平成26年11月29日（土）15：00～17：00
場 所：スズケン名古屋支店2F会議場
講 師：奥田 勲 氏

（日臨技医療政策WG委員、メディカル
スタッフ業務推進WG委員）

平成26年6月に医療・介護一括法が可決・成立し、この法案は日本における高齢化に対応した、より効率的で質の高い医療提供体制や地域包括ケアシステムの構築を目指した法案です。その法案には、我々臨床検査技師法に関しては診療の補助としての採血の位置づけや新たに検体採取が含まれています。検体採取は今後、インフルエンザ検査やPOCT検査等に大きな役目を担うことが予想されますし、患者様にその検査を実施する場合でも検査説明が発生してきます。奥田氏は以前、厚生労働省医療政策局医療関連サービス室長補佐として様々な政策立案に関与した経緯もあり、今後の新たな業務認証に向けた指針を提示して頂き、聴講者と共に議論していく研修会にしたいと思います。

共 催：愛知県臨床検査技師長協議会

なお、参加希望される方は、下記の連絡先に①氏名②所属先③連絡先④会員番号を明記の上、FAX
或いはメールにてお知らせ下さい。

申込問合せ先：

名古屋医療センター臨床検査科

岩尾 文彦

電話 052-951-1111 FAX 052-951-0664

E-mail：kensaboss@nnh.hosp.go.jp



第52回 愛知県糖尿病療養指導研究会 学術講演会

テーマ：さあどうする！大規模災害
糖尿病患者さんに伝えておくこと Part3
日時：平成26年12月21日(日) 13:00～16:30
場所：名古屋大学医学部附属病院 3階講堂
司会：碧南市民病院 看護師 高山由美子
講演①：13:05～14:05

「災害時の糖尿病看護マニュアル
JADENの作成経緯・使い方」

東急電鉄(株)東急病院 看護師

宗村 文江

講演②：14:05～15:05

「東日本大震災の医療支援を経験して」
～糖尿病患者さんに対する看護師の役割～
名古屋医療センター 看護師

谷口 朋子

「東日本大震災の医療支援を経験して」
～糖尿病患者さんに対する医師の役割～
名古屋大学医学部附属病院

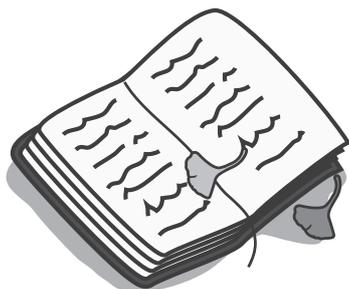
糖尿病内分泌科 尾上 剛史 先生

グループワーク：15:20～16:30

「糖尿病における災害対策の問題点」
KJ法を使って問題点の検討を行い、各
施設でできることを考える

★本講演会は、「日本糖尿病療養指導士認定更新の
ための研修会」として第1郡1単位、第2郡1単
位が認定予定です。どちらかを選択してください。

【参加費】 愛知県糖尿病療養指導研究会会員無料、
その他参加者1,000円



第32回日本染色体遺伝子検査学会 学術集会のご案内

染色体・遺伝子検査の全国学会を下記の要領で開
催します。知識の吸収、情報交換の場として多数の
の方々に参加していただきたく、ご案内申し上げます。

日時：平成26年11月29日(土) 9:00～18:00

場所：愛知県がんセンター中央病院
国際交流センター

テーマ：分子標的治療に貢献する染色体・遺伝子
検査～研究検査から臨床検査へ～

内容：一般演題、特別講演、ランチョンセミナ
ー、懇親会等。詳細はHP (<http://www.jacga.jp/>) をご覧ください。

参加費：愛知県技師会員は抄録代1,000円で参加
できます。

事務局：愛知県がんセンター中央病院
臨床検査部 病理検査室 柴田 典子
(052-762-6111内線3430)

主催：日本染色体遺伝子検査学会

後援：愛知県臨床検査技師会

お知らせ

○平成26年度スキルアップセミナーのご案内

テーマ：『診療に欠かせない良好な検査結
果を得るために必要な検査説明
～とくに生理機能検査と体液検
体検査について～』

日時：平成27年1月25日(日) 9:00～16:30

場所：名古屋大学医学部講義室
会場内に専用の託児施設ルーム
を設けます。

募集受講人数：100名

参加費用：2,000円

※詳細などは12月らばニュースに掲載します。

○研究会出席へのお知らせ

生涯教育点数が関係する行事に参加される
方は、必ず会員証をお持ち下さい。

会員証をお忘れになった方は、自己申請し
て頂くことになります。

申請用紙は愛臨技HPの各種手続きにあります。



世界エイズデーパレード 2014 参加ボランティア募集

基礎教科：20点

「世界エイズデーイベント」が今年度も開催されます。12月1日(月)に名古屋市栄の三越から松坂屋の周辺を参加団体がパレードします。愛臨技もこのパレードに参加し、エイズ感染予防啓発をアピールしますので、会員の皆様、是非ご参加ください。

参加申込につきましては、別紙「世界エイズデーパレード参加ボランティア募集のお知らせ」に沿ってお申し込みください。

記

- 日 時：平成26年12月1日(月) 18:00～20:30
会 場：栄広場(名古屋市中区栄 名古屋三越北側)および周辺道路
目 的：HIV/AIDSに係わる団体・個人、またHIV/AIDSの感染拡大を危惧する人々が、世界中が一つになる「世界エイズデー」にそれぞれの想いを込めて集会、パレードに参加し、市民に感染者・患者との共生等をアピールする。
内 容：WADNライブ：栄広場 18:00～18:45
アマアフリカ ジェンベ太鼓
カルテット。
レッドリボンパレード：19:00～19:50
栄広場～大津通り～若宮大通り～久屋大通り～錦通り～栄広場
エンディング：20:00～20:30

参加対象：医療従事者、教育関係者、行政関係者、学生、CBO、一般の方々

申込方法：各施設へ配布しました「世界エイズデーパレード参加ボランティア募集のお知らせ」にご記名後、地区理事にファックスしてください。

締 切：平成26年11月21日(金)

お問い合わせ先

愛臨技組織部 岩尾 文彦(名古屋医療センター統括診療部臨床検査科)

電話：052-951-1111 E-mail：kensaboss@nnh.hosp.go.jp



2014年10月10日現在 正会員数 2,853名

※求人情報、理事会・常務理事会議事録はホームページを御覧いただくか、事務所へお問合せください。

New Yearパーティを 開催します！

恒例となりました「New Yearパーティ」を下記のとおり企画いたしました。普段接することのできない他施設の会員や仕事のサポートをして頂いている賛助会員との情報交換、また同じ釜の飯ではありませんが副次的な効果が得られる機会と存じます。なお、今回は会場も変更しましたので、多数のご参加をお待ちしています。

なお、準備の都合がありますので、12月25日(木)までに別途用意した出席表によるFAX、あるいはメールにて愛臨技事務所までお申し込み下さい。

記

日 時：平成27年1月16日(金) 19:00～21:00
(受付は18:30より行います)

場 所：東天紅 名古屋
名古屋市中村区那古野1-47-1
国際センタービル25階
電話 052-562-1015

地下鉄桜通線「国際センター」下車すぐ
名古屋国際センタービルの地下とつながっています

会 費：5,000円

当日、徴収致します。なお、キャンセルは1週間前までにご連絡下さい。

1週間以内の場合は、キャンセル料が発生しますので、宜しくお願い致します。

申込期限：平成26年12月25日(木)

問合せ先：名古屋医療センター統括診療部 臨床検査科
岩尾 文彦 (イワオフミヒコ)

電話：052 (951) 1111 PHS 6669

メールアドレス：kensaboss@nnh.hosp.go.jp



愛臨技New Yearパーティ出席表

平成26年 月 日

平成27年1月16日(金)の愛臨技NewYearパーティに出席します。

施設名 _____

電 話 () _____

出席者氏名

- | | | | |
|----------|-----|----------|-----|
| 1. _____ | 男・女 | 5. _____ | 男・女 |
| 2. _____ | 男・女 | 6. _____ | 男・女 |
| 3. _____ | 男・女 | 7. _____ | 男・女 |
| 4. _____ | 男・女 | 8. _____ | 男・女 |

締切り：平成26年12月25日(木) 必着

送付先：公益社団法人愛知県臨床検査技師会 事務所

FAX 052 (586) 5680

臨床一般検査研究会 「第12回スキルアップ講習会」報告

実行委員長 宮地 英雄 (JCHO 中京病院)

去る9月13日、14日、愛知医科大学において主催・臨床一般検査研究会、共催・公益社団法人愛知県臨床検査技師会にて第12回スキルアップ講習会が開催されました。愛知県から39名 他都道府県82名を含む121名の受講生が参加され、1日目講義 2日目実習を行いました。

第12回スキルアップ講習会に参加して

JCHO 中京病院 牧原 理江

今講習会は、特別講演3題、教育講演3題、実習(穿刺液・寄生虫・尿沈渣)、その他、ランチョンセミナー3題、モーニングセミナー、ナイトセミナー各1題で構成されていました。

特別講演では著明な3名の先生方が講演され、特に印象に残った講演は東京大学医学部附属病院検査部講師(腎臓内科)・下澤達雄先生の『高血圧患者における尿検査の重要性について』の講演です。高血圧症、CKDは将来の心血管イベント、死亡率の重大な疾患とし、『尿検査をどう臨床に活かすべきか?』と、症例を使ってデータの見方、重要性を説明して頂きました。

教育講演では、東海大学医学部附属病院・野崎司先生は『尿沈渣成分をどう見るか』というテーマで基本的な形態学的特徴、類似成分との鑑別、見逃してはいけない所見ポイントを初心者向けにわかりやすく説明して頂きました。又、どのような疾患に関係するかも同時説明して頂き大変内容の濃い講演でした。大阪大学医学部附属病院・堀田真希先生は変形赤血球症について慢性糸球体腎炎で最も多い疾患であるIgA腎症について特徴、所見、メカニズム、また尿検査の重要性について分かりやすく講演して頂きました。早期発見が予後に大きく影響する為、変形赤血球発見の重要性を知ることが出来ました。

また2日目に行われた実習では、穿刺液検査は、レベルに合わせて3コースに分け行われました。私が参加した初級では細胞数算定や細胞種類の鑑別に

実習内容は髄液を中心とした穿刺液・寄生虫・尿沈渣・尿沈渣の染色法・BKウイルスの免疫染色などを各グループに分けて実習を行いました。その内容は幅広く、豊富で大変盛況でありました。

今回、愛知県医師会はじめ、石川県、静岡県および岐阜県臨床検査技師会、愛知県腎機能評価研究会のご後援をいただきましたこと心から感謝申し上げます、併せてご協力いただいた関係各位に厚く御礼申し上げます。

なお、今回受講生より本講習会の感想文が寄せられましたのでご報告させていただきます。

ついて行われました。寄生虫実習では、マラリア・回虫・鞭虫などほとんど見る事の出来ない標本をたくさん見ることができ、またそれ以外にも、今話題になっているデング熱の蚊など貴重なものをいくつか見せていただけました。

実習の中でもっとも時間が設けられた尿沈渣の実技実習では4コースに分かれ行われました。初級コースでは基本的な検鏡実習、症例検討が行われ、約8人の実習生に1人講師がつき解説、説明され、質問も丁寧に答えて頂き理解できました。上級コースや尿沈渣の染色法のスペシャルコース、デコイセル(BKウイルス細胞)染色についてのオプションコースでも内容の濃い実習が行なわれていました。

今回、私は尿沈渣業務に携わりまだ半年ほどですが一般検査の大切さや奥の深さを今講習会で知ることが出来ました。又、この実習で他施設の方々と交流や情報交換ができました。今回の講習会で得たことを今後の業務の活かしていけたらと思います。又、来年はレベルの高いコースで参加できるように頑張りたいと思います。



基礎講座

血液検査研究班

専門教科：20点
日時：平成27年1月18日(日) 9:00～17:00
場所：名古屋大学医学部 第1講義室
テーマ：標本をじっくり観察しよう
司会：愛知医科大学病院 今井 正人
講演：1. 血液像について
藤田保健衛生大学病院 佐藤 聖子
2. 骨髓像について
名鉄病院 赤座久美子
実習：3. 顕微鏡実習 血液研究班班員
内容：今回はグループごとに疾患標本をじっくり観察し症例について考えていただきます。初心者コースは末梢血標本の見方を指導いたします。

定員：40名(初心者コース10名を含む)

参加費：2000円(当日徴収)

申込方法：以下の項目をすべて記入の上、メールにて下記のアドレスへ申し込みください①申込者名②施設名③施設住所④会員番号⑤連絡先e-mailアドレス(携帯メールは不可)⑦電話番号⑧血液像経験年数⑨骨髓像経験年数

申込先：kisoketsueki15@yahoo.co.jp
1メール1名でお願いします。
(同一メールアドレスから申し込みは可)

申込締切：平成26年12月13日(土)
定員になり次第締切(申込者が多数の場合、同一施設での参加者数を制限する場合があります)

連絡先：愛知県がんセンター中央病院
田中 里枝

基礎講座

生殖医学検査研究班

専門教科：20点
日時：平成27年1月18日(日) 10:00～15:00
場所：藤田保健衛生大学 坂文種報徳會病院
2階 第3会議室
テーマ：精子の染色・形態観察
内容：午前「精子の染色・形態観察」
午後 染色実習・フリーディスカッション

講師：JA愛知厚生連 豊田厚生病院

三澤 千鶴

司会：小牧市民病院

藤田 京子

参加費：無料(昼食は各自ご用意ください)

今回の基礎講座では精液検査の分野でも精子奇形に重点をおき、染色方法、奇形精子の鑑別などについて解説していただきます。また、実際に精子染色を行い、標本観察も予定しています。

フリーディスカッションでは、精液検査のみでなく生殖業務全般について意見交換します。問題点、疑問点などありましたら事前にmailでお知らせください。

参加人数把握のため、参加希望される方は下記まで施設名、氏名をご連絡ください。

小牧市民病院 臨床検査科 藤田京子

E-mail: seisyoku20150118@gmail.com

TEL (0568) 76-4131 内線5283

講演会

生物化学分析検査研究班

専門教科：20点

日時：平成26年12月6日(土) 14:30～16:30

場所：愛知県産業労働センター

ウインクあいち9階 903

共催：生物試料分析科学会

テーマ：「薬物と検査」

講師：1. 薬物動態について

株式会社グッドライフデザイン

佐藤 文明

2. TDMの基礎

愛知医科大学病院

大坪 弘明

3. 特別講演「危険ドラッグの現状」

愛知県警察本部 刑事部

組織犯罪対策局 薬物銃器対策課

判治 善久

司会：厚生連豊田厚生病院

中根 生弥

トヨタ記念病院

和出 弘章

内容：体内における薬物動態から、治療薬物モニタリング(TDM)の基礎知識について解説します。特別講演では、危険ドラッグ使用の現状について愛知県警の方にご講演いただきます。多くの方の参加をお待ちしております。

講演会

微生物検査研究班

専門教科：20点

日時：平成26年12月13日(土) 15:30～18:00

場所：名古屋大学医学部 基礎研究棟第2講義室

テーマ：「先人の知恵から学ぶ培地学講座」

講師：栄研化学株式会社マーケティング推進室
竹下 康之

司会：刈谷豊田総合病院 藏前 仁

内容：寒天培地を用いた培養法は古くても変わらぬ重要な検査法であります。良くわかっているようで実はあまりわかっていない培地の素材と用途・役割またコロニー形成に至る反応等について一例を取り上げてわかりやすく講演いたします。多くの方のご参加をお待ちしております。

講演会

輸血検査研究班

専門教科：20点

日時：平成26年12月13日(土) 15:30～17:30

場所：名古屋市立大学

医学研究科・医学部研究棟11階講義室A

テーマ：輸血部門の検証と改善

講師：1) ISO15189認定と輸血部門
名古屋大学医学部附属病院
加藤 千秋

2) 輸血業務のチェックポイント

愛知医科大学病院 安藤 高宣

司会：日進おりど病院 小木曾美紀

内容：輸血業務を適切に行うために、何が必要か、どうあるべきかを改めて考えてみましょう。今回は、ISO認証で求められる要項や業務をチェックするうえでのポイントを講演いただきます。自施設の状況を検証し、必要な改善点を見出せる場となることを期待します。

講演会

一般検査研究班

専門教科：20点

日時：平成26年12月14日(日) 10:00～12:00

場所：名古屋第二赤十字病院3病棟1階
研修ホール

テーマ：①「尿生化学検査について」

②「電解質と小児CKDの話」

講師：①藤田保健衛生大学病院 作石 敏明

②名古屋市立大学医学部附属病院

人工透析部 部長 吉田 篤博

司会：名古屋市立大学病院 阿部 臨

内容：①一般検査で実施している施設が少ない尿生化学検査について蛋白、アルブミンを中心に解説していただきます。

②電解質(Na、K、Cl、Ca・・・)と今年発表になった小児CKDの話題を中心に講演していただきます。初心者の方からベテランの方まで多数の方の参加をお待ちしています。

研究会

病理細胞検査研究班

専門教科：20点

日時：平成26年12月13日(土) 15:00～17:00

場所：名古屋大学医学部保健学科本館3階

検査技術科学 第1実習室

名古屋市東区大幸南1-1-20

テーマ：「HE染色の基礎と問題点の検討」

講師：名古屋第二赤十字病院 長田 裕之

刈谷豊田総合病院 中根 昌洋

公立陶生病院 柚木 浩良

豊川市民病院 都築 菜美

司会：西尾市民病院 中村 広基

内容：今回は、日常的に行なっているHE染色をテーマに開催します。HE染色の基礎と、よくある問題点を解決に導けるような検討を行いました。また同時に鏡検実習も行います。新人からベテランまで多数の参加をお待ちしております。

第16回 愛知県医学検査学会のご案内

開催日時：平成27年5月31日(日)
10時50分から(受付は10時から)

会 場：名豊ビル7階・8階
〒440-0888 豊橋市駅前大通2丁目48番地
Tel：0532-55-7235
JR豊橋駅より 徒歩5分
(車での参加は、有料地下駐車場パーク500をご利用ください。)

受 付：名豊ビル7F(10時00分開始)

担 当：公益社団法人愛知県臨床検査技師会
東三河地区

学 会 長：田中 規雄(豊橋市民病院)

副学会長：南條 明德(豊川市民病院)

実行委員長：三ツ矢康乃(豊橋市民病院)

事務局長：山口 育男(豊橋市民病院)

学会テーマ：「温故知新 ～新たな展開を求めて～」

学会内容：一般演題発表、ランチョンセミナー、公開シンポジウム、公開講演

参加費：2,000円

参加資格：資格は問いません。他職種や賛助企業の方などを広く募集します。

演題申込期限：平成26年12月26日(金) 必着

抄録締切：平成27年1月30日(金) 必着

演題申込方法：メールでの申し込みのみとさせていただきます。下記の申込事項を記入し、送信して下さい。

①地区名(技師会員ののみ)

②施設名

③演題名

④発表者名

⑤電話番号

⑥E-Mail(携帯アドレス不可)

申込先E-Mail：yamaguchi-ikuo@toyohashi-mh.jp

演題を申し込まれた方には、演題登録確認メールと抄録テンプレートを送信します。

申込後、1週間以内までに演題登録確認メールと抄録テンプレートが届かない場合は、連絡先にお問い合わせ下さい。

その他：学会終了後、懇親会を予定しております。

懇 親 会：名豊ビル

連 絡 先：第16回 愛知県医学検査学会事務局
山口 育男(豊橋市民病院)
Tel：0532-33-6111

E-Mail：yamaguchi-ikuo@toyohashi-mh.jp

会場案内図

